

資料(2)
刀剣審査委員

氏名	住所	職業
米山 高実	会津若松市栄町71	医師
佐藤 源輔	伊達郡伊達町字細谷12	会社重役
青木 松吉	郡山市柳町103	商業
佐藤 巖	平市南町18	商業
野木村規矩二	福島市森合台28	無職

第8節 新生活運動

1 新生活運動指定地区の育成

(1) 育成方針

新生活運動の育成方針は地域の住民が自分の生活する地域社会の諸条件と、現代社会の動向についての適確な把握とこれに適応する姿勢についての正しい理解と認識をもち、協同の学習と実践を通じて、全住民の力を明かす郷土の建設に結集できるよう指導してきた。

指定地区は協議会や行政機関の協力によって地区の運動を進めるとともに、ここを拠点として運動が他地区へ拡大発展することをはかるために設定されたものである。

(2) 昭和36年度指定地区名

(管内)	(指定地区名)	(担当課名)
信夫	飯坂町	農業改良課
〃	信夫村平田	社会教育課
伊達	伊達町伏黒	薬務課
〃	国見町森江野	社会教育課
安達	二本松市石井	農業改良課
岩瀬	須賀川市浜田	〃
田村	船引町板橋	薬務課
石川	大東村大森田	農業改良課
東白川	棚倉町	社会教育課
西白河	表郷村五斗蒔	公衆衛生課
南会津	只見町新田	〃
両沼	新鶴村	農業改良課
〃	会津坂下町広瀬	薬務課
北会津	会津若松市門田	社会教育課
〃	北会津村下荒井	公衆衛生課
耶麻	喜多方市上三宮	薬務課
石城	勿来市下小川	〃
〃	磐城市住吉	公衆衛生課
双葉	大久村	社会教育課
相馬	相馬市飯豊	公衆衛生課
(企業体)		
安積	日東紡績	社会教育課

石城 常磐炭鉱 社会教育課

2 新生活運動推進員の委嘱

指定地区及び管内の新生活運動の指導助言と県協議会との連絡調整に当らせるために下記の推進員を委嘱した。

(所属所名)	(推進員氏名)
飯坂農業改良普及所	滝田 政次
県教委信夫出張所	斎藤 松吉
保原保健所	富田 平内
県教委伊達出張所	大橋 恭也
〃 安達 〃	岡崎 豊喜
〃 岩瀬 〃	会田 一二
〃 田村 〃	山本 仁一
〃 石川 〃	佐藤 新治
〃 東白川 〃	坪井 貢
〃 西白河 〃	根本芳之助
〃 南会津 〃	神野藤忠吉
会津坂下農改普及所	深谷ナミエ
県教委両沼出張所	佐藤 信一
〃 北会津 〃	酒井 甲子
会津若松保健所	玉田 清保
県教委耶麻出張所	五十嵐光威
勿来保健所	河村 明
磐城 〃	加茂 秀三
県教委双葉出張所	菊地 憲一
〃 相馬 〃	黒羽 健三
県協議会(書記)	菅野 勲子
〃 (〃)	渡辺由紀子

3 新生活運動指導者研修会

新生活運動の当面する諸問題を研究協議し、その理念と推進方策を明かにし、優秀な指導者を育成するため、福大教授平井博氏及び運動実践者を講師、助言者として下記講習会を開催した。

(月日)	(場所)	(参加人員)
36.8.17~19	猪苗代町 積慶寮	指定地区 関係者30人
36.8.24~26	福島市 青年の家	〃 40人